

環境調査結果のお知らせ

令和2年7月13日午前9時から浦ノ内湾の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は水温が24.0～26.3℃、塩分が14.1～31.5、溶存酸素量が0.0～13.6 mg/Lでした。また、透明度は1.0～1.5 mでした。有害種のカレニア・ミキモトイ及びシャットネラ属が確認されました。また、漁業被害の報告がない種類のジャイロディニウム・ドミナンス及びプロロセントラム・ミニマムが確認されました。

水温と塩分(表1・2)

水温が24.0～26.3℃、塩分が14.1～31.5でした。
 前回調査時(R2.7.6)と比較して、水温は表層から5m層で0.4～0.5℃低下し、底層で0.3℃上昇しました。塩分は表層で0.9上昇し、2m層から底層で0.4～1.8低下しました。

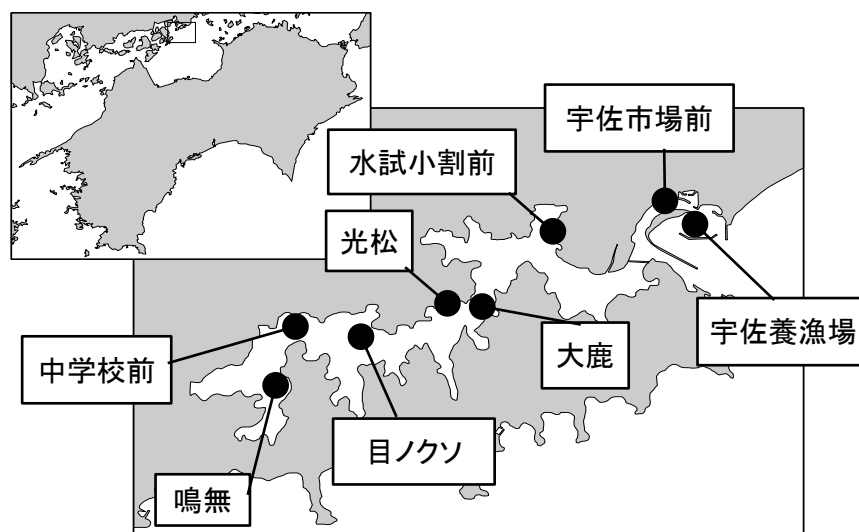
溶存酸素量(表3)

溶存酸素量が0.0～13.6 mg/Lでした。
 前回調査時(R2.7.6)と比較して、溶存酸素量は表層及び10m層で0.6～0.7 mg/L増加し、2m層から5m層で0.4～1.8mg/L減少しました。また、中学校前、目ノクソ、光松及び大鹿の10m層、中学校前の表層並びに水試小割前の底層では貧酸素状態となっており、中学校前、目ノクソ、光松及び大鹿の底層では無酸素状態になっていました。

透明度・プランクトン(表4・5)

透明度は1.2～1.5 mでした。
 検鏡の結果、有害種のカレニア・ミキモトイが最高で1 cells/mL、シャットネラ属が最高で39 cells/mL確認されました。また、漁業被害の報告がないプランクトンであるジャイロディニウム・ドミナンスが6,900 cells/mL、プロロセントラム・ミニマムが22,700 cells/mL確認されました。
本日の調査では、浦ノ内湾全域においてジャイロディニウム及びプロロセントラムが赤潮を形成していましたが、先週まではシャットネラ属が赤潮を形成しており、その細胞数は漁業被害が想定される細胞密度を超えていました。そのため、赤潮を形成しているプランクトンの種類が変わる恐れがありますので、十分注意してください。また、海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなど慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ: 数百～数千cells/mL(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属: 10～100cells/mL(魚類へい死)

環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(7/6)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	26.3	26.1	25.5	25.4	25.5	25.7	26.1	▲ 0.4
2m	24.9	24.7	24.6	24.5	24.6	24.6	25.1	▲ 0.5
5m	25.0	24.4	24.3	24.3	24.1	24.3	24.7	▲ 0.4
10m	25.2	25.0	24.6	24.4	—	24.7	24.7	0.0
B-1m	24.7	24.0	24.1	24.1	24.2	24.1	23.8	0.3

表2 塩分

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(7/6)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	14.3	14.9	14.3	14.1	16.7	14.5	13.6	0.9
2m	24.2	24.0	23.4	23.9	22.1	23.8	25.5	▲ 1.7
5m	27.3	27.4	27.2	27.1	26.7	27.2	29.0	▲ 1.8
10m	30.8	30.1	29.9	29.7	—	29.9	31.2	▲ 1.3
B-1m	31.2	31.5	31.4	31.4	29.5	31.4	31.8	▲ 0.4

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(7/6)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	0.5	8.8	11.9	12.2	13.6	11.0	10.4	0.6
2m	4.5	5.2	5.3	5.4	7.9	5.3	8.8	▲ 3.5
5m	4.1	3.9	4.0	4.1	5.4	4.0	5.1	▲ 1.1
10m	1.3	2.3	2.4	2.3	—	2.3	1.6	0.7
B-1m	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0

※ 目ノクソ・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
水深	12.6	15.6	17.3	17.1	9.8
透明度	1.2	1.2	1.5	1.2	1.0
前回(7/6)	1.2	1.1	2.0	2.1	2.3

表5 プランクトン(cells/mL)

	カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属	ジャイロディニウム・ドミナンス	プロロセントラム・ミニナム	珪藻類	
中学校前	0m	0	0	—	4,100	120
	2m	0	0	2,200	1,900	60
	5m	0	0	—	—	5
	10m	0	0	—	—	3
	11m	0	0	—	—	1
目ノクソ	0m	0	0	1,300	22,700	5
	2m	0	0	6,100	3,500	80
	5m	0	0	—	—	100
	10m	0	0	—	—	5
	14m	0	0	—	—	0
光松	0m	0	0	—	14,400	40
	2m	0	0	6,900	10,200	120
	5m	0	0	—	—	20
	10m	0	0	—	—	40
	16m	0	0	—	—	5
大鹿	0m	0	0	120	12,100	220
	2m	0	0	2,360	429	280
	5m	0	0	—	—	17
	10m	0	0	—	—	40
	16m	0	0	—	—	3

	カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属	ジャイロディニウム・ドミナンス	プロロセントラム・ミニナム	珪藻類	
水試小割前	0m	0	0	—	—	60
	2m	1	18	2,900	—	240
	5m	1	4	34	26	200
	8m	0	0	—	—	30
	鳴無	1m	0	0	300	1,800
宇佐市場前	2m	0	39	—	—	—
宇佐養漁場	2m	0	5	—	—	—